

わたしの 妊娠報告書

記載日 2010年 / 月 / 日

おめでた宣言日	2009年 12月
年齢 (34) 歳	平成 (1999) 年 (8) 月 結婚
私は (体外受精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(1) 年 (5) ヶ月
他院での治療歴	なし (あり) → 内容 (自然排卵 タイミング法)
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法	(5~6) 回 くらい
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法	() 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精	() 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精	(4) 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法	() 回
<input type="checkbox"/> 体外受精	(1) 回
<input type="checkbox"/> 顕微授精	() 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

冷え性なので 冷えないように注意していました。

体を冷やさない食材を多く食べないようにしたり、腰まわりや足を暖めるよう気をつけました。

人によっては豆乳やグレープフルーツジュースをよく飲みました。

効果があったのかどうかはわかりませんが...

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

結婚して10年が経ち、年齢的なこともあったのでスピーディな治療をお願いしました。自分の中で治療期限を決めて取り組んだので、プランが明確になり前向きに治療できたと思います。私にとって大変だったのは毎日薬を飲むことでした。どうしても飲み忘れてしまうので薬のことばかり考えていました。

その他 (通院・治療費・家族など)

治療していることについては周りにオープンにしていたので、皆協力的でストレスを感じることはありませんでした。夫とも治療についての話や妊娠できなかった場合の話などもよく話し合っていたのでプレッシャーや不安もありませんでした。通院も車で20分程で専業主婦なので全く苦痛ではありませんでした。

治療中の方へのアドバイス

とにかくストレスをためないのが一番だと思います。治療が思うように進まないとき落ちこんだり焦ったりすることもありますが、次に気持ちを切りかえて前向きに取り組んで欲しいと思います。夫婦でよく話し合うことも大切だと思います。

スタッフへのご意見など

スタッフの皆さんの心配りのおかげで通院が苦いはず治療に専念できたと感謝しています。卒業の日に受付の方が仕事の手をとめて立って笑顔で見送って下さったのですが、妊娠できた喜びを改めて感じ涙が出そうになりました。お仕事大変でしょうが、本来に気をつけて頑張ってください。お世話になりました。